



# かけこ通信

令和5年度第6号  
令和5年10月22日  
島根県立三刀屋高等学校  
掛合分校 発行

## 2年生がたたら稲米のPR活動中間発表と稲刈り体験を行いました

天気に恵まれた9月13日(水)に2年生が宇山地区で、雲南市のブランド米「たたら稲米」の販売促進PR活動のための中間発表と稲刈り体験実習を行いました。

午前中に提案発表を行い、考えてきた戦略をお世話になっている

宇山営農組合、藤本米穀店、デザイナーさん、市役所の関係者の方々などにプレゼンしました。ご飯に合うレシピやたたら稲米にちなむキャラクターのデザイン、販促グッズ、PR動画など各班の発表や提案に、関係者から質問や改善点の要求、アドバイスなどたくさんもらうことができました。



生徒制作キャラクター  
ほかげくんとおこめくん



午後から稲刈りのために5月に田植えをした田んぼへ行きました。自分たちが手植えしたヒョロヒョロの苗が心配でしたが、しっかりと実って整然と並び育っている稲を見て、生徒たちはほっとした様子でした。稲刈りは、カマを使ったことがないという生徒に少しだけ手で刈りを、そのあと全員が順番にコンバインで稲刈りを体験しました。最初は一緒について乗って教えてもらいながら、操作に慣れば一人で運転させてもらいました。

今回の発表提案でいただいた意見を参考に最終仕上げに向かい、10月26日(木)の日比谷しまね館で

行う「特別販売会」での販売実習に向けて取り組んでいきます。



【特別販売会チラシ↑】

## 令和5年度教育実践研究論文最優秀賞を受賞しました

日本教育公務員弘済会島根支部が募集していた教育実践研究論文に、昨年度末掛合分校から応募していた論文が県で最優秀賞を受け、10月3日(火)に授与式がありました。

### 【研究論文】

○主題：地域の関係諸機関と協働しながら進める探究学習(PBL)の持続可能とその教育効果について  
副題：「掛合分校がうんなんのお米を応援するプロジェクト」の取組を通して

論文は令和4年度の2年生の総合的な探究の時間を中心とする取組の様子を中心に、地域との協働の在り方、今後の展望などもまとめられています。プロジェクトをやり遂げた満足感や充実感だけでなく、生徒たちに主体性や地域貢献意識の高まりをもたらしたことの研究結果が認められ今回の受賞となりました。今年度も2年生が「うんなんのお米を応援するプロジェクト」に取り組んでいます。今後さらなる発展を目指し、地域の皆様とともに頑張っていきたいと思っています。



## 球技大会を行いました

10月5日(木)全校生徒でアスパルを会場に球技大会を実施しました。

種目はバレーボールとバスケットボールの2

競技でした。ちょうど今、アジア大会やワールドカップなどが開催され、連日でこれらのスポーツを観戦する機会がたくさんあり、まさにスポーツの秋にふさわしい時期に今回も雲南市教育委員会をはじめ、さまざまな方面からご支援をいただきながら、球技大会が開催できましたことをここに感謝します。



当日は楽しく和やかに、それでいて真剣なプレーが繰り広げられました。学年対抗でしたが僅差な試合もたくさんあり、他学年との交流、クラス全体の団結力や連帯感などをしっかりと高めることができた行事となりました。



## 改修工事が2つ完了しました

長年の念願であった生徒通学用階段下道路の排水工事、校舎内玄関受付前階段の工事が完了しました。

### ◆生徒通学用階段下排水工事

7月下旬から工事が始まりましたのは前号でお伝えしたところですが、8月26日(月)の始業式に間に合うように工事を完了していただきました。始業式の日が良い天気でしたが「おー。」「しっかりと固いね。」と新しくきれいな道を踏みしめ、嬉しそうに通っていく生徒たちの様子がありました。これから雨の日にもっとこのありがたみがわかると思っています。



修繕前：ちょっとの雨で校庭まで広がる池に



修繕後



### ◆校舎内玄関受付前階段修繕工事

校舎内の南棟の2階に上がる玄関受付前階段はシロアリの被害に(修繕前は左2枚の写真)あっており、また階段下の倉庫も戸が壊れ使い勝手の良くないものでした。この度の修繕工事で特に被害のひどかった階段中ほどの4段と、階段下倉庫を修繕していただきました。(修繕後は右の2枚)

9月中旬から工事が始まり、週末を利用しながら進めていただきました。階段下の倉庫も使いやすくなりました。木造の温かみのある古い校舎ですが、引き続き大事に使っていきたいと思います。



修繕前：シロアリ被害にあった階段と階段下倉庫



修繕後



改修要望から今日の日までご尽力いただきました関係各所の皆様に本当に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。